令和２年度 社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事 業 報 告

社協基本理念

島だからこそできる
家族のような
“互近助”どうしの支え合い
そんな福祉のまちを
住民とともに目指します

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会

令 和 2 年 度

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会事業報告

大崎上島町が策定した「第２次地域福祉計画（平成 31 年度～5 か年）」に、社会福祉協議会は地域福祉を推進する中心的な団体として、地域に密着した活動を安定的に継続して実施していくことが求められています。

住民の皆様と共に“住民が安心して暮らし続けられるまちづくり”に向け、「第３次地域福祉活動計画」に沿い、令和２年度重点事業として、①生活支援コーディネーターを配置し、生活支援･介護予防サービスの提供体制の整備に向けた「支え合う地域づくり協議体委員会」の開催。②新たな福祉活動ができる人材（ボランティア等）の確保に向けた「赤い羽根ボランティアスクール」の開催。③住民が気軽に集える地域の居場所を確保し、住民のつながる通いの場として「サロン活動（継続）」の支援。④地域共生に向けた情報共有・連携を図るため「地域福祉活動者の連携」の強化に取り組みました。

新型コロナウィルス感染症の影響により、本会の事業・活動の実施について、様々な制約を受けました。今後も感染症の拡大防止の観点から、事業・活動の一部については、従来のような方法で実施できない状況もあり、新たな展開方策が求められています。

地域包括支援センターでは、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント等を実施するとともに、地域包括支援ネットワーク会議を定期的に開催し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し事業を実施しました。

大崎上島町社協居宅介護支援事業所では、公正中立の立場で利用者の選択に基づき介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供いたしました。また、町からの委託事業である介護認定訪問調査の実施等、介護保険事業の推進に協力しました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。※〈　　〉の中の数字は昨年度の実績です。

１．法人運営部門

（１）役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回理事会　令和２年６月４日（木）　午後１時３０分～　出席者：９名

報告１　パート職員の採用について

議案第１号　平成３１年度事業報告及び収支決算の承認について

議案第２号　令和２年定時評議員会の招集について

・第２回理事会　令和２年９月１７日（木）　午後１時３０分～　出席者：９名

報告１　会長の職務の執行状況について

報告２　居宅介護支援事業所の資金収支の状況について

議案第３号　令和２年度一般会計（第１次）補正予算の承認について

議案第４号　経理規程の一部改定について

議案第５号　令和２年度第２回評議員会の招集について

協議１　第９回ふくしのまちづくりのつどいの開催について

・第３回理事会　令和３年３月１１日（木）　午後１時３０分～　出席者：９名

報告１　会長の職務の執行状況について

報告２　令和２年度定期（中間）監査報告について

報告３　県立広島大学重点研究事業の実施について

報告４　職員給与規程の一部改正について

報告５　立替払ができる経費の内規について

議案第６号　令和２年度一般会計（第２次）補正予算（案）の承認について

議案第７号　令和３年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

議案第８号　経理規程の一部改正について

議案第９号　職員給与規程の一部改正について

議案第 10 号　令和２年度第３回評議員会の招集について

議案第 11 号　第三者委員会の任期満了に伴う選任について

議案第 12 号　クレジットカード取扱規程の制定について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回評議員会　令和２年６月２２日（月）　午後１時３０分～　出席者：１９名

報告１　パート職員の採用について

議案第１号　平成３１年度事業報告及び収支決算の議決について

・第２回評議員会　令和２年１０月５日（月）　午後１時３０分～　出席者：２２名

報告１　経理規程の一部改正について

報告２　第９回ふくしのまちづくりのつどいの開催について

議案第２号　令和２年度一般会計（第１次）補正予算（案）の議決について

・第３回評議員会　令和３年３月２６日（金）　午後１時３０分～　出席者：１９名

報告１　令和２年度定期（中間）監査報告について

報告２　職員給与規程の一部改正について

報告３　経理規程の一部改正について

報告４　　クレジットカード取扱規程の制定について
議案第３号　令和２年度一般会計（第２次）補正予算（案）の議決について
議案第４号　令和３年度事業計画（案）及び収支予算（案）の議決について

③監査会（会場：木江保健福祉センター）
・第１回監査会　令和２年５月２６日（火）　午後１時３０分～　出席者：２名
・平成３１年度　決算監査　業務監査並びに会計監査
・第２回監査会　令和２年１１月２７日（金）　午後１時３０分～　出席者：２名
・平成３１年度　定期（中間）監査　事業並びに会計監査

④苦情解決に係る第三者委員会（会場：木江保健福祉センター）
・第１回苦情解決に係る第三者委員会　令和２年６月２９日（月）　午後１時３０分～

（２）経理事務・財務管理　関係法令に則り適切に処理を行った。

（３）職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員連絡会議
・職員連絡会議
・連絡調整会議（地域福祉係）　延べ４回開催（４／１３、６／２、１０／８、２／１８）

②役員・職員研修会
・役員研修　④の役員出張・研修に記載
・役員職員研修会

③役職別、業務・担当別研修会等への参加
・職員研修（職種別研修）　⑤の職員出張・研修に記載
・自主研修　人権学習会　１１月２７日（金）　大崎上島町：２名参加
・伝達研修　自主研修の資料を回覧し、伝達を行った。

④役員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
10 月 12 日	令和 2 年度 第 1 回会長会議	広島市　広島県社会福祉会館	有田

⑤職員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
6 月 19 日	令和 2 年度「ひろしま社協活動推進会議」第 1 回地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
6 月 24 日	カンファレンス　安田病院	竹原市　安田病院 安田介護医療院	波多野
7 月 2 日	雇用保険手続き	竹原市　ハローワーク竹原	塩飽
7 月 9 日	令和 2 年度 第 1 回「高齢者・障害者の権利擁護を進めるひろしま社協委員会」	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
7 月 9 日	社会保険・労働保険実務研修	広島市　広島県社会福祉会館	藤原

7 月 29 日	雇用保険手続き	竹原市　ハローワーク竹原	塩飽
7 月 30 日	令和 2 年度 かけはし専門員会議	広島市　広島県社会福祉会館	藤原 (仁)
7 月 31 日	① 第 1 回精神障害者地域生活支援検討会 ② かけはし利用者　入院先病院訪問	東広島市　広島県東広島庁舎 東広島市　真愛病院	波多野
8 月 7 日	令和 2 年度「ひろしま社協活動推進会議」第 1 回管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
8 月 12 日	令和 2 年度「地域共生社会推進セミナー」	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
8 月 17 日	① かけはし利用者　カンファレンス ② かけはし利用者　施設訪問	竹原市　安田病院 介護老人保健施設まお	波多野
8 月 31 日	かけはし利用者　契約立ち合い	竹原市　竹原市社会福祉協議会	波多野
9 月 2 日	令和 2 年度 家事関係機関との後見関係事務打合せ	呉市　広島家庭裁判所呉支部	波多野
9 月 23 日	令和 2 年度「ひろしま社協活動推進会議」第 1 回総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
9 月 29 日	生活支援体制整備事業研修会	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
10 月 8 日	県立広島大学　重点研究事業 （重点研究の調査の打ち合わせ）	三原市　県立広島大学	藤原
10 月 9 日	令和 2 年度 広島県老人クラブ大会	広島市　広島県医師会館	小松
10 月 12 日	令和 2 年度 第 1 回会長会議	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
10 月 20 日	広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会	広島市　広島県医師会館	波多野
11 月 12 日	令和 2 年度 第 2 回「高齢者・障害者の権利擁護を進めるひろしま社協委員会」	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
11 月 13 日	在宅介護者家族会リフレッシュ交流会	三原市　果実の森公園	藤原 (仁)
11 月 19 日	中核機関体制整備に向けた市町研修会	呉市　広島県呉庁舎第 1 庁舎	波多野
12 月 4 日	令和 2 年度「ひろしま社協活動推進会議」第 2 回管理職部会	広島市　南区文化センター	藤原
1 月 25 日	地域共生社会推進に向けた意見交換	オンライン	藤原 波多野

2月 9日	令和 2 年度 地域福祉活動計画策定推進セミナー	オンライン	藤原 波多野 塩飽
2月 16日	令和2年度成年後見制度実務者研修	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
2月 16日	令和 2 年度 生活困窮自立支援事業担当者会議・支援員の質向上研修	オンライン	小松
2月 19日	令和2年度「ひろしま社協活動推進会議」第2回総務経理担当部会	オンライン	塩飽
2月 22日	広島国際大学瀬戸内イキイキプロジェクト４年生活動報告会・2020活動報告会	オンライン	藤原 (仁)
3月 3日	令和2年度 福祉教育推進セミナー	オンライン	波多野
3月 4日	① 第 1 回成年後見制度ハンドブック作成ワーキング会議 ② 令和2年度 第3回「高齢者・障害者権利擁護を進めるひろしま社協委員会」	広島市　広島県社会福祉会館	波多野
3月 5日	令和2年度 市町社協事務局長会議	オンライン	藤原
3月 18日	令和2年度 県立広島大学重点研究事業(単年度事業)「離島における持続可能型介護・生活支援創出に関する研究」インタビュー調査結果報告会	オンライン	藤原 波多野
3月 22日	令和 2 年度 地域包括ケア市町支援セミナー	オンライン	藤原 波多野

（４）法務に関する業務

・資産総額の変更登記　　令和２年６月２６日（金）

（５）保健福祉センター管理受託事業

木江保健福祉センター及び東野保健福祉センターを次のとおり管理受託した。

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロンや子育て支援(きらきらランド)等また、社協ふれあいサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室１	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
721名	29名	113名	1,632名	423名	2,918名

〈3,692名〉

②東野保健福祉センター利用者数

相談室	調理室	保健指導室	機能訓練室	診察室	リラクゼーションルーム	多目的室	合計

551名	99名	1,867名	3,659名	600名	1,488名	354名	8,618名

〈14,225名〉

（６）第３次地域福祉活動計画の進捗管理

第３次地域福祉活動計画（あったかふくしのまちづくり計画）の進捗管理を行った。

（７）県立広島大学との連携

重点研究事業「地域課題解決研究」へ応募し、提案した研究課題が採択された。本会は研究協力者として、調査研究担当（主にインタビュー調査協力者の選定と調整）を行った。

インタビューは、大崎上島町で暮らす６５歳以上の高齢者３０名と高齢者を支援する対人援助専門職７名とし、令和２年１１月９日から令和２年１２月１日までの９日間、個別インタビューを行い、高齢者及び専門職の生の声を収集した。

個別インタビュー調査の内容を集約し分析を行った結果について、調査に協力していただいた対人援助専門職に対し、令和３年３月１８日にインタビュー調査結果報告会を開催した。

インタビュー調査を通して明らかにした結果については、調査に協力した人を含む大崎上島町の住民に還元し、住民自身が地域課題を我が事として認識し解決していく姿勢を醸成した。

２．地域福祉活動推進部門

（１）小地域福祉活動推進事業

各関係機関との情報共有、また、災害を切り口に連携強化を図るための被災者生活サポートボラネット推進会議兼小地域福祉活動推進会議を８月に開催し、令和２年の町内の大雨による垂水区の避難誘導について、一昨年の地域づくり会議での仕組みづくりについて情報共有できた。また、「地域づくり会議」については、新型コロナウイルス感染症拡大により、実施ができなかった。

（２）住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①支え合う地域づくり協議体の開催、各関係機関との連携

「支え合う地域づくり協議体委員会」を年３回開催し、第１層での状況把握等を行った。

特にコロナ禍におけるインターネットを活用した支え合いの仕組みづくりについて協議し、研修会の開催や、地域での取り組みにつなげた。

・オンライン支援ボランティア養成講座

＜第１回＞開催日　令和３年２月２４日（水）１３：３０～１５：３０

参加者　１０名　　講師　大崎上島町集落支援員　円光　歩　氏

内容　デジタル機器の操作方法、オンライン会議アプリ ZOOM の使用方法について

＜第２回＞開催日　令和３年３月５日（金）１３：３０～１５：００

参加者　９名（内、オンライン受講２名）講師　大崎上島町集落支援員 円光 歩 氏

内容　オンライン会議アプリ ZOOM の活用（オンライン旅行、体操の実践）

②住民組織代表者（区長会、民児協等）への事業説明や会議への参加

地域包括ネットワーク会議に参加し、社会福祉事業関係者と連携を図る。【包括：再掲】

③福祉・事業所を経営する法人が、災害時に係る相互支援体制の構築や共同で人材確保に向けての取組について協議

広島県による緊急事態宣言等に伴い、メーリングリストを活用して調査を行い、情報交換し、共有を図った。

（３）ボランティア活動や地域福祉活動の推進・支援

①新たな人材確保のための地域応援隊（かみじまネット・外出支援・サロン・巡回相談員）きっかけ講座の開催

・赤い羽根ボランティアスクール（障がい児支援）の開催。

＜第１回＞　開催日：令和２年１１月４日（水）　①13：30～15：00　②19：00～20：30
内容：講演会「多様な発達とは？」
講師：元山　淳　氏（賀茂精神医療センター　主任児童指導員）

＜第２回＞　開催日：令和２年１１月１１日（水）　①13：30～15：00　②19：00～20：30
内容：講演会「多様な発達の児童とともに」
講師：竹内　卓男　氏（特定非営利活動法人ふりーす　施設長）

＜第３回＞　開催日：令和２年１１月１８日（水）　①13：30～15：00　②19：00～20：30
内容：講演会「多様な発達を支援する地域づくりをめざして」
講師：松浦　真英　氏（清光寺　住職）

＜第４回＞　開催日：令和２年１１月４日（水）　①13：30～15：00　②19：00～20：30
内容：講演会「地域で支え、共に生きるボランティア活動へ歩みを進めるために」
講師：波多野　学（大崎上島町社会福祉協議会　地域福祉係長）
開催場所：旧大崎幼稚園　参加者：①１１名②１２名（４回シリーズで開催）

・運転協力員育成事業（福祉有償運転者講習会）

＜第１回＞　開催日：令和２年８月２９～３０日　　参加者：４名
＜第２回＞　開催日：令和２年１０月３１日～１１月１日　参加者：１名

・外出支援協力員研修会　令和２年７月２７日 場所：木江保健福祉センター 参加者：１８名

②既存の地域応援隊のための活動別交流研修会、合同研修会の開催

・かみじまネット研修会
開催日：令和２年９月２５日　　場所：木江保健福祉センター　　参加者：３４名

・サロン協力員連絡会
新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、３日に分けて開催した。
開催日：木江　令和３年２月１５日　　場所：木江保健福祉センター　　参加者：９名
東野　令和３年２月１６日　　場所：木江保健福祉センター　　参加者：６名
大崎　令和３年２月１７日　　場所：木江保健福祉センター　　参加者：８名

③大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

推進会議は、小地域福祉活動推進会議と兼ねて開催し、運営者研修会を１０月に開催し、防災のことについて日本赤十字社広島県支部を講師に、テーマ「コロナ禍における防災」」について講演をいただいた。

④ボランティアグループへの支援

・レッドレディースへの助成

（４）ふれあいいきいきサロン等の活動支援

①ふれあいサロン事業

誰もが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防のためのプログラム等を利用者と協力者とで実施した。概ね、各会場で月１回～２回開催した。

・地区サロン開催状況

	サロン名	実　施　場　所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	岩白サロン	岩白会館	9	37	71
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	9	47	109
	郷サロン	木江会館	2	10	46
	天満サロン	天満会館	7	43	79
	野賀サロン	天寿会館 木江保健福祉センター	8	60	72
	木江サロン	木江保健福祉センター	1	3	40
	上の谷サロン	上の谷会館	5	20	31
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	17	71	155
	中浜サロン	沖浦漁村センター	0	0	0
	明石サロン	明石会館	21	56	203
	折り紙サロン	木江保健福祉センター	0	0	0
【東野】	外表サロン	外表集会所	10	39	160
	鮴崎サロン	鮴崎集会所	11	11	147
	垂水サロン	垂水集会所	1	4	19
	古江サロン	古江集会所	0	0	0
	小原サロン	小原集会所	7	35	92
	矢弓サロン	矢弓集会所	3	12	24
	大田サロン	大田集会所	7	11	54
【大崎】	山尻サロン	山尻集会所	11	0	95
	東原下サロン	東原下集会所	3	15	43
	原下サロン	原下集会所	4	25	135
	片浜サロン	片浜集会所	5	27	115
	本郷サロン	本郷集会所	5	18	72
	向山サロン	ふれあいホール	8	2	99
	大西サロン	大西集会所	5	34	107
	瀬井サロン	瀬井集会所	8	13	69
	原田サロン	西野公民館	6	28	125
	大串サロン	大串集会所	7	8	246
合　　計			180	629	2,313

〈279回　1,148名　5,458名〉

②よってみんさい屋（小地域型サロン）事業

空き家を利用し、地域協力員が主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数　　よってみんさい屋中野　３６回　毎週火曜日開催
　　よってみんさい屋大串　６５回　毎週火・金曜日開催
スタッフ　　延べ　２５６名（中野：７３名・大串：１８３名）
利 用 者　　延べ１，０１５名（中野：４１１名・大串：６０４名）
内　　容　　・在宅看護師による健康相談（月１回）
　　・円山忠信先生による健康セミナー（年９回）
　　・作品展示、絵手紙　・砂かけ地蔵まつり
　　・作品づくり、展示（大崎郵便局など）　・園児との定期交流会
　　・定期食事会（第１火曜日 カレーの日）　・音楽　など

（５）住民参画型在宅福祉サービス「かみじまネット」事業の充実

①かみじまネット事業

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）が支え合い、助けあう互助活動を行った。

利用内訳と総数

活　動　内　容	利　用　回　数
通院の付き添い	123回〈144回〉
掃除の手伝い	2回〈　9回〉
その他（衣類・部屋の整理、外出の付き添いなど）	10回〈　2回〉
合　　計	135回〈155回〉

登録協力員：　80 名　〈99 名〉

（６）福祉教育・啓発活動

①広報活動

・社協だより発行（№204～№215）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活動を行った。また、各事業においては随時案内を行い、住民への啓発に努めた。

・ホームページ（http://www.syakyo.net/）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（ＰＤＦファイル）を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②第９回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」　開催事業

大崎上島町・大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施した。

開催日　　令和２年１１月３日（火）１３：３０～１５：００
場　所　　大崎上島文化センター　ホール神峰
内　容　　・第１部　式　典　　感謝状贈呈（対象者：１４名）
　　・第２部　基調講演
　　演題　『コロナの上をいく“かみじま”のつながり
　　～今までのつながりを大事にしながら、これからひと工夫、
　　それは…？！～』
　　講師　　庄原市生活支援コーディネーター　上田　正之　氏

③地域リーダー研修会

新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、参集による開催を中止した。

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

認定こども園ひかりえん、大崎上島幼稚園、大崎小学校、東野小学校、木江小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、広島叡智学園の８校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動へ助成を行ったが、各校新型コロナウイルス感染症拡大防止から、活動を縮小や中止されていたところもあり、助成金の返金もあった。

⑤福祉教育出前講座

木江小学校３年生のクラスにおいて、「総合的な学習の時間」を活用し、「福祉」をテーマとした出前授業を行った。学校で講義を２時間、社協本所において施設見学を行い、学んだことを児童がパンフレットにまとめ、社協本所に掲示し、かつ配布用に受付付近に置いた。

またその内容については、社協だよりで周知を行い、他校や地域住民へ周知を行った。

（７）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

・単位老人クラブの育成支援

【介護予防健康増進事業】

ア）高齢者スポーツ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ）グラウンド・ゴルフ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ）野外研修活動事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ）高齢者総合教室（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

【地域活動研修会】

ア）東野地区地域活動研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ）木江地区地域活動研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ）大崎地区地域活動

内　容　　平和塔清掃活動

参加者　　延べ　２０９名

実施期間　令和２年４月～令和３年３月

②障害者団体の育成援助

・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

・障害者スポーツ大会の開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・わかばの会活動支援

③大崎上島町遺族会連合会事務局

④日本赤十字社事業への協力

・日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

ア）出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
	令和２年度 第１回日本赤十字社広島県支部地区本	新型コロナウイルス感染	藤原

	部・地区・分区担当者会議	防止のため中止	(仁)
	令和２年度 第 2 回日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者会議	新型コロナウイルス感染防止のため中止	藤原 (仁)

イ）日本赤十字社　活動資金募集活動

赤十字運動月間５月（新型コロナウイルス感染拡大に伴い、募集期間６月～７月）

地　区	活動資金実績額(円)
木江地区	４３７，０００円　〈４５６，０００円〉
東野地区	４２２，５００円　〈４３０，５００円〉
大崎地区	７１６，５００円　〈７２３，５００円〉
合　計	１，５７６，０００円〈１，６１０，０００円〉

⑤共同募金運動への協力

・大崎上島町共同募金委員会事務局

ア）出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
6 月 18 日	広島県共同募金会　第 182 回評議員会	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
8 月 31 日	令和 2 年度 共同募金委員会業務推進会議	広島市　広島県社会福祉会館	藤原 (仁)
3 月 2 日	広島県共同募金会　第 183 回評議員会	広島市　広島県社会福祉会館	藤原

イ）共同募金実績（募金運動月間：１０月１日～３月３１日）

募　金　種　類	実　　績　　額
戸　別　募　金	１，５３４，５００円〈１，５５６，０００円〉
法人・事業所募金	５９６，０００円　〈６０３，０００円〉
学　校　募　金	９２，６６１円　〈８７，３９３円〉
職　域　募　金	２７４，８００円　〈２７０，２００円〉
そ　の　他	８５，６９２円　〈６０，４７５円〉
合　計	２，５８３，６５３円〈２，５７７，０６８円〉

（８）地域包括支援センターの受託経営【包括：再掲】

（９）地域福祉財源の造成、助成事業

①会員会費の募集状況

（木江地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	742〈761〉	742,000〈　761,000〉
賛　助	120〈129〉	360,000〈　387,000〉
合　計	862〈890〉	1,102,000〈1,148 ,000〉

（大崎地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	1,292〈1,300〉	1,292,000〈1,300,000〉
賛　助	97〈 95〉	308,000〈 308,000〉
合　計	1,389〈1,395〉	1,600,000〈1,608,000〉

（東野地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	705〈721〉	705,000〈 721,000〉
賛　助	148〈154〉	503,000〈 515,000〉
合　計	853〈875〉	1,208,000〈1,236,000〉

（合　　計）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	2,739〈2,782〉	2,739,000〈2,782,000〉
賛　助	365〈 378〉	1,171,000〈1,210,000〉
合　計	3,104〈3,160〉	3,910,000〈3,992,000〉

②寄付金受納状況

寄付種別	寄付件数（件）	寄付受納額（円）
香典返し	71〈 75〉	2,220,000〈2,515,000〉
生前のお礼	54〈 46〉	1,595,000〈1,270,000〉
一般寄付	35〈 47〉	532,243〈 592,793〉
合　計	147〈168〉	4,347,243〈4,377,793〉

３．福祉サービス利用支援部門

（１）地域総合相談（くらしの相談会開催）事業【包括：再掲】

・地域に出向き行う地域包括支援センター主催のふくし相談会と合同で開催した。

（２）権利擁護事業

①法人後見事業

成年後見制度の仕組み理解や、行政、家庭裁判所呉支部との連携強化のために、家庭裁判所主催の研修会、会議へ出席した。

②日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業「かけはし」）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

ア 支援回数

月	利用登録者	生活支援員支援回数	職員対応支援回数	計
4	20 名	2 回	51 回	53 回
5	20 名	2 回	48 回	50 回
6	21 名	2 回	76 回	78 回
7	22 名	2 回	85 回	87 回
8	23 名	2 回	102 回	104 回
9	24 名	2 回	89 回	91 回
10	24 名	2 回	108 回	110 回
11	25 名	2 回	79 回	81 回
12	24 名	1 回	108 回	109 回
1	25 名	0 回	82 回	82 回
2	25 名	3 回	83 回	86 回
3	25 名	1 回	86 回	87 回
計	278 名	21 回	997 回	1018 回

イ 新規利用契約締結者数　８名〈４〉

ウ 利用終了者数　　２名〈４〉

（３）資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業　　貸付件数　　11件〈2〉

貸付金額（償還金残高）　　3,065,000円〈80,000円〉

※すべて新型コロナ特例貸付による貸付

②高額療養費貸付事業　　貸付件数　　１件〈1〉

③民生資金貸付事業　　貸付件数　　３件〈3〉

貸付金額　　96,000 円〈80,000 円〉

償還金残高　　81,000 円〈50,000 円〉

滞納件数　　１件　　滞納金額 45,000 円〈 0 円〉

（４）災害見舞金支給事業

・該当なし

（５）緊急用食料品等給付事業

・該当なし

４．在宅福祉活動推進部門

（１）居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員：２名配置）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置付けたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行った。

また、プランによるサービス実施状況の把握、サービス提供効果の評価などを行い、その状況を保険者（国保連）に報告し、介護保険料の請求を行った。

居宅介護支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
41	46	46	50	50	48	49	49	47	47	53	51	577

要介護認定申請（新規、変更申請を除く。）に伴う要介護認定調査を町から受託し、申請者の状態を把握するため「能力」「介助の方法」「障害や現象（行動）の有無」について訪問し、調査を行った。

要介護認定調査実績

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	6	3	6	3	3	5	3	8	9	5	7	3	61
その他市町村	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

① 出張・研修

担当している利用者の入院先や入所先と入退院や在宅復帰を円滑に行うために入退院前・退所前カンファレンスへ参加した。また、利用者により良い介護支援サービスの提供が行えるよう、専門職としての知識や質を向上させるために介護保険制度や居宅介護支援に係る研修へ参加した。

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4月7日	退院前カンファレンス	竹原市　安田病院	泉
4月8日	退院前カンファレンス	三原市　三原病院	泉
5月16日	退院前カンファレンス	竹原市　安田病院	泉
8月3日	退院前カンファレンス	竹原市　安田病院	泉
8月28日	緊急入院対応　地域連携室との連携協議	東広島市　安芸津病院	泉
10月12日	退院前カンファレンス	東広島市　安芸津病院	金原
11月13日	令和 2 年度在宅介護者家族会リフレッシュ交流会	三原市　果実の森公園	泉
11月16日	令和2年度「ひろしま社協活動推進会議」第1回介護保険・自立支援担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
2月12日	受診、入院調整、地域連携室等との連携協議	三原市　三原病院	泉

② サービス担当者会議

利用者ごとに介護支援専門員はケアプラン原案を作成し、サービス調整を行った後、利用者や利用者家族、提供されるサービス事業者の担当者を集めてケアプランの内容を検討する

会議を開催した。このサービス担当者会議は、利用者の状態像の変化などによる、ケアプランを変更する際にも開催した。

③ 介護サービス情報の公表

介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められており、公表制度を通じ介護サービス事業者が利用者の支持を得られるよう、サービスの質の改善への取り組み、サービス全体の質の向上を図ることを目的に本会事業所の情報も公表した。

④ 介護者家族会

介護を担う家族が月に 1 回のペースで集まり、家族としての思いや悩みを共有したり、日頃の在宅介護の状況を話したり、知識や知恵、あるいは地域の様々な情報を交換することで、介護に向かうエネルギーを得る地域の介護仲間同士の支え合いの場となるよう開催を支援した。

月　日	内　　容	場　　所	参加者
4 月 10 日	コロナウイルス感染防止の為中止		
5 月 8 日	コロナウイルス感染防止の為中止		
6 月 12 日	コロナ過での福祉・医療の現状	大崎すまいるーむ	6 名
7 月 10 日	災害時の避難行動について	大崎すまいるーむ	4 名
8 月 7 日	座談会・健康チェック	大崎すまいるーむ	4 名
9 月 11 日	リフレッシュ交流会計画について	大崎すまいるーむ	5 名
10 月 9 日	リフレッシュ交流会計画について	大崎すまいるーむ	5 名
11 月 10 日	リフレッシュ交流会	佛通寺＆リンゴ狩り	12 名
12 月 11 日	町内事業所の状況について	大崎すまいるーむ	6 名
1 月 15 日	コロナウイルス感染防止の為中止		
2 月 12 日	福祉課　沖本様によるＡＣＰ説明	大崎すまいるーむ	4 名
3 月 13 日	次年度計画・代表・役員選任など	大崎すまいるーむ	5 名

⑤ 居宅介護支援事業所指定更新

６年に一度の「指定居宅介護支援事業所」の更新を迎え、更新申請を行う。保険者（大崎上島町）より事業所の更新認可を得る。（期間：令和３年４月１日～令和９年３月３１日）

（２）社協ふれあいサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、介護保険非該当者（自立高齢者）を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター　　利用申請（登録）者：４８名

サービス内容及び参加延人数

内　　容	人 数 （ 名 ）
健康チェック	１，６１５名　〈２，０５０〉

生 活 指 導	１，６１５名　〈２，０５０〉
昼　　食	１，６１５名　〈２，００７〉
送　　迎	１，６１８名　〈１，９６１〉

主な行事及び企画行事

実施月	行事・グループワーク	作品づくり	介護予防活動
4 月	お花見（ドライブ） 春の歌合唱		
5 月	前年度の健康管理表　配布		
6 月	スロービーゲーム	カレンダー作り （折紙でカエル）	じゃんけんポンポン
7 月	ポケットボール	七夕飾りと願い事 切り絵遊び	たべものビンゴゲーム
8 月	スカットボール		熱中症について
9 月	バッゴーゲーム	カレンダー作り （折り紙　栗　と　どんぐり）	自宅で運動する際のポイント リズム体操
10 月	シャッフルゴルフ	壁画 （コスモスづくり・貼り付け）	食べもの迷路
11 月	ポケネット		コロナウイルスとインフルエンザ予防 脳トレ（しりとり計算、ことば水族館）
12 月	クリスマス会	クリスマスツリー作り	インフルエンザ予防について ヒートショックに注意
1 月	新型コロナウイルス感染対策のため中止		
2 月	輪投げ（昔風）	お雛さま作り	しりとり
3 月	スロービーゲーム		脳トレ（まねして書こう） スケルトンパズル

（３）生野島出前ミニデイサービス事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員兼送迎員、保健指導員の派遣によりミニデイサービス事業を開催した。

対　象　者　　生野島地区在住の高齢者
場　　所　　生野島老人集会所
回　　数　　１９回　　〈２４回〉
参加者延数　　５８名　　〈９８名〉

（４）認知症高齢者デイサービス「夢ハウス」事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のコミュニティケア事業を行った。

実施月	利用者数	開催日数	備考（活動）
4　月	22　名	5　日	お花見ドライブ　散歩　体操　歌　ぬり絵　書写 誕生日会　縫い物　昼食手伝い　談話など
5　月	0　名	0　日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止
6　月	39　名	9　日	散歩　七夕飾り作り　体操　歌　書写　誕生日会 おはぎ作り　縫い物　昼食・おやつ手伝いなど
7　月	37　名	9　日	散歩　七夕飾り作り　体操　歌　誕生日カード作り 誕生日会　昼食手伝い　おやつ作り　雑巾縫い マスク縫い　流しそうめんなど
8　月	30　名	7　日	散歩　体操　歌　書写　誕生日会　昼食手伝い 誕生日カード作り　おやつ作り　ゲーム　マスク縫い 流しそうめん　掃除　談話など
9　月	36　名	8　日	散歩　体操　歌　誕生日カード作り　誕生日会 昼食手伝い　おやつ作り　三原特別支援学校大崎分教 月一カフェなど
10　月	33　名	8　日	ドライブ　散歩　体操　歌　わっか作り　談話など
11　月	31　名	8　日	神峰山紅葉ドライブ　散歩　歌　わっか作り 松浦造船進水式　おやつ作り　生け花　談話など
12　月	27　名	7　日	散歩　体操　歌　餅つき　おやつ作り　クリスマス会 わっか作り　大掃除など
1　月	23　名	7　日	八幡神社初詣　山尻庚申堂お参り　散歩　歌 誕生日会　干し大根作り　談話など
2　月	35　名	8　日	散歩　体操　歌　縫い物　おやつ作り　わっか作り 干し大根作り　豆まきなど
3　月	39　名	10　日	散歩　体操　歌　折り紙　おはぎ作り　わっか作り 干し大根作り　お抹茶　雑巾縫い　談話など
合計	352　名	86　日	

〈 331名　　86日〉

（５）外出支援サービス事業

令和２年度　外出支援延日数：５５６日

外出支援協力員登録者数：５３名（令和３年３月３１日現在）

利用実績

介護保険該当者や障害者（行政に利用申請、許可が必要）の通院の送迎を行った。

区　　分	延　回　数
通院（町内）	1,623 回〈1,393〉

通院（町外）	442 回〈　438〉
合　　計	2,065 回〈1,831〉

（６）高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する７０歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員（４５名を配置）が訪問活動を行った。

①高齢者世帯等訪問活動実績（概ね週１回訪問）

地　区　名	ひとり暮らし世帯 訪問延回数	ふたり暮らし世帯 訪問延回数
木江地区	8,712　回〈 8,291 回〉	5,037　回〈 4,818 回〉
大崎地区	8,093　回〈 9,313 回〉	4,662　回〈 5,697 回〉
東野地区	6,517　回〈 6,530 回〉	4,556　回〈 4,725 回〉
合　　計	23,322　回〈24,134 回〉	14,255　回〈15,240 回〉

②高齢者巡回相談員連絡会

・高齢者巡回相談員研修会

（第１回）開催日：令和２年１０月２６日　場所：東野保健福祉センター　参加者：２８名

（第２回）新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、３日に分けて開催した。

開催日：令和３年３月　８日　場所：木江保健福祉センター　参加者：１３名

令和３年３月　９日　場所：東野保健福祉センター　参加者：　７名

令和３年３月１０日　場所：大崎老人福祉センター　参加者：１５名

③区長・民生委員・高齢者巡回相談員合同研修会

２月開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、参集による開催を中止し、資料配布に変更した。

④緊急連絡カードの作成、設置

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

⑤避難行動要支援者支援制度に基づく避難行動要支援者リストの更新支援

（７）介護予防（健康教室開催）事業

① 健康体操教室　　延回数：３０回　　延人数：７２１名

② ストレッチ大崎教室　　延回数：３３回　　延人数：８１０名

③ ストレッチ木江教室　　延回数：３４回　　延人数：４１８名

（８）福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	32	11	シャワーチェアー	6	1
車椅子	33	39	バスグリップ	2	3
床ずれ予防マット	5	0	ハンディスロープ	4	5

歩行補助器	4	2	チャイルドシート	12	2
ポータブルトイレ	8	9	ジュニアシート	10	0
介助バー	6	1	松葉杖	1	1
ストレッチャー	1	0	福祉車両	11	72
浴そう台	4	2	合　計		148

（９）生きがい活動（健康増進）事業

①認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」

開催回数：７回（毎月第３木曜日）

参加者延数：６７名〈８７名〉

開催場所：木江保健福祉センター

内　　容：ラジオ体操、音読、計算、書き取り、歌、ぬり絵。

②卓球教室　　延回数：４６回　　延人数：１３１名

(10) 生活困窮者自立相談支援事業（くらしの相談支援室）

経済的自立を目的とし複合的な課題に向き合いその人なりの自立をめざし、自己肯定感や自尊感情を確保できるよう寄り添った支援に務めた。

①　くらしの相談会（ふくし相談会と合同開催）　第１火曜日・年７回開催

②　令和２年度　新規相談受付件数と継続支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	0	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	7
継続	0	1	4	12	27	2	2	8	20	8	6	14	104

５．その他

（１）フェリー乗船券取り扱い事業

①木江本所取り扱い数

	種　別	枚　数	取　扱　額	備　考
竹　原	４m未満	10,283　枚	16,349,970　円	
	５m未満	3,059　枚	6,546,260　円	
安芸津	４m未満	1,986　枚	3,157,740　円	
	５m未満	499　枚	1,067,860　円	
合　計		15,827　枚	27,121,830　円	

※原資　　536,000 円

※令和３年３月３１日　現金（預り金）　347,530 円

②大崎支所取り扱い数

	種　別	枚　数	取　扱　額	備　考
竹　原	４m未満	35,106　枚	55,818,540　円	
	５m未満	11,170　枚	23,903,800　円	
安芸津	４m未満	13,945　枚	22,172,550　円	

	５ｍ未満	3,853　枚	8,245,420　円	
合　計		64,074　枚	110,140,310　円	

※原資　　1,000,000 円

※令和３年３月３１日　現金（預り金）　547,540 円

※令和２年度　取扱金額　137,262,140 円

〈平成３１年度　取扱金額　136,144,530 円〉

令和２年度　大崎上島町地域包括支援センター　事業報告

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。また、要介護状態等や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組みを行った。

また、昨今のコロナ禍においては、「新しい生活様式」を踏まえた支援の継続が求められているなか、フォーマル・インフォーマルサービスを有機的に結び付け、生活の質が低下しないよう適切なサービスを継続的に提供するため、地域ケア会議等を開催するなど地域包括ケアシステムの実現を目指し事業を行った。

基本事業

１．包括的支援事業

（１）総合相談支援事業

①地域に出向き行うふくし相談会の開催

地域に出向き「くらしの相談会」と合同で実施し、相談の対応と地区担当民生委員との連携を図った。

月　日	場　　所	相談者数	参加民生委員数
７月　７日（火）	大崎上島開発総合センター	－	中止（大雨）
８月　４日（火）	東野保健福祉センター	２名	３名
９月　８日（火）	明石会館	０名	３名
１０月　６日（火）	大崎上島開発総合センター	０名	４名
１１月１０日（火）	東野保健福祉センター	１名	２名
１２月　１日（火）	沖浦漁村センター	０名	３名
３月　２日（火）	木江保健福祉センター	０名	２名

※４月、５月、６月、１月、２月はコロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

②来所、電話、訪問等による様々な相談に応じ、適切な機関や制度及びサービスにつなぎ、継続的にフォローを行った。高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

【相談実績（相談形態別）】

電話・メール	来所	訪問	その他	計
266	87	8	12	373

（令和元年度相談件数計　411 件）

【相談実績（相談者区別）】

本人	家族	知人	関係機関	その他	計
35	121	18	195	4	373

【相談実績（相談内容区分別）】

介護・日常生活に関する相談	サービス利用に関する相談	医療に関する相談	所得・家庭生活に関する相談	その他	苦情相談	権利擁護に関する相談	計
116	336	19	6	3	0	7	487

【対応実績】

相談	情報提供	連絡・調整	家庭訪問	取次・斡旋	申請（代行）	確認・聞取り	その他	計
173	258	231	266	32	199	25	8	1,192

③高齢者の見守り活動を実施している関係機関との連携

④地域の高齢者の実態把握と相談支援

⑤社協だより等を活用した業務内容等の広報活動

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、広報活動に努めた。

（２）権利擁護事業

①成年後見制度の活用促進

②老人福祉施設等への措置の支援

③高齢者虐待への対応

行政担当課と連携し、高齢者虐待の可能性がある事案等に速やかに実態を把握し、適切な対応に努めた。

④困難事例への対応

⑤消費者被害の防止及び対応

消費者被害の未然防止・早期発見・救済につながるよう関係機関と連携するとともに、消費者被害防止について広報活動を行った。

⑥専門機関（司法書士会、社会福祉会等）との連携強化

（３）包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①関係機関との連携強化を図る地域包括支援ネットワーク会議の開催

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、事例検討、情報交換等、地域包括支援ネットワーク会議を開催した。

参画メンバー

地域包括ケア会議：医師、保健衛生課、福祉課、ふれあい工房、生活サポートセンターＩらんど、サポートおおさき、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、訪問看護ステーションおおさき、大崎上島町社会福祉協議会、大崎上島町社協居宅介護支援事業所

開催日	内　　容	参加者
4月8日	コロナウイルス感染防止のための対応について、情報交換（コロナウイルス感染防止のため、会議は開催せず文書による情報交換を行った）	
11月11日	事例検討、情報交換	13名

※コロナウイルス感染拡大防止のため、7月、9月、2月は中止した。

②介護支援専門員の資質向上を目的とした事例検討会等の開催

③介護支援専門員への相談指導及び連携強化

（４）第１号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

個々の利用者に応じた総合的かつ効果的なケアマネジメントを作成するとともに、サービス提供においても、住民主体の通いの場等の活用を推進した。また、町福祉課が実施する通所型サービスＣ（短期集中予防サービス）の参加を希望された方を対象に、基本チェックリストを実施し、サービス利用該当者へは介護予防サービス計画を作成した。

【介護予防ケアマネジメント件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	40	37	31	37	37	35	42	41	46	51	43	50	490
新規	2	0	2	1	1	3	6	3	8	1	2	2	31

【通所型サービスＣ（短期集中予防サービス）事業期間】

	期　間	日　時	回数（コース）	参加者数
第１期	コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第２期	11 月 10 日～ 3 月 9 日	毎週火曜	14 回	6 人

生活機能向上リハビリ教室に関する自立支援型地域ケア個別会議　10 月 20 日,10 月 21 日

生活機能向上リハビリ教室の後期中間評価会議　2 月 16 日

生活機能向上リハビリ教室の評価会議（後期）　3 月 9 日

２．多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

（１）地域包括支援ネットワークの構築

地域包括支援ネットワーク会議開催のほか、社会福祉協議会が主催する、小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り、連携の体制作りに努めた。

・小地域福祉活動推進会議・・・1 回

（２）市町村圏域を超えたネットワークの構築

広島中央認知症疾患医療センターが開催する連携協議会と情報共有を行った。

３．地域ケア会議の開催

（１）地域ケア個別会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。※包括支援センター主催会議は★印

月　日	場　　所	参加者数	内　　容	備　　考
★ 7 月 30 日	木江保健福祉センター	12 名	複合的課題を有している世帯への多職種による支援について	役場(福祉課、保健衛生課)、民生委員、Ｉらんど、訪問看護、社協、包括

★ 8月5日	木江保健福祉センター	7名	複合的課題を有している世帯への多職種による支援について（２回目）	役場(福祉課、保健衛生課)、民生委員、Ｉらんど、社協、包括
10月20日	東野文化センター	11名	自立支援型地域ケア個別会議生活機能向上リハビリ教室（３ケース）	作業療法士、看護師、歯科衛生士、役場(保健衛生課、福祉課)、包括
10月21日	東野文化センター	10名	自立支援型地域ケア個別会議生活機能向上リハビリ教室（４ケース）	作業療法士、看護師、歯科衛生士、役場(保健衛生課、福祉課)、包括
10月30日	役場木江支所	5名	生活に困窮している方の支援について	役場(福祉課、保健衛生課)、民生委員、包括
★ 11月26日	木江保健福祉センター	7名	生活の場の確保・支援方針検討について	役場(福祉課)、社協（かけはし、生活困窮）、包括
★ 12月15日	向山老人集会所	10名	認知症の方の支援等について	役場(福祉課)、区長、民生委員、巡回相談員、警察、居宅、訪問介護、社協（かけはし）、包括

（２）地域ケア推進会議

「地域ケア推進会議」にて、地域づくり・資源開発及び政策の形成が図れるよう取り組んだ。

４．指定介護予防支援業務

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

【介護予防サービス計画作成】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	61	65	67	67	67	69	72	71	72	70	64	64	809
新規	3	1	1	3	2	2	3	0	0	1	3	0	19

５．介護予防の推進

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、介護予防等の普及啓発に取り組んだ。

（１）介護予防学習会（会場：ふれあいサロン）

月　日	会　　場　／　内　　容	担当者	参加人数
6月12日	向山サロン（中電ホール）／感染症予防・熱中症予防について	川上	11人

7 月 11 日	天満サロン／介護保険について	墨田高	16 人
2 月 15 日	矢弓老人集会所／感染症予防について・レクリエーション	森下	11 人
2 月 24 日	沖浦漁村センター／感染症予防について	墨田高	15 人

（２）地域づくりによる介護予防支援事業「いきいき百歳体操」への協力

住み慣れた地域で暮らし続けるための筋力を維持向上する「いきいき百歳体操」の推進に対しての協力を行った。

月　日	地区	会場	内　　容	参加者数	備考
6月 6日	大田区	大田老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	10 人	森下
6月 9日	原田区	原田老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	15 人	川上
6月10日	大串区	大串老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	18 名	墨田高
6月13日	明石区	明石会館	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	23 名	墨田高
6月14日	野賀区	天寿会館	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	10 名	墨田高
6月16日	宇浜区	宇浜老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	16 名	墨田高
6月16日	瀬井区	瀬井集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	11 名	川上
6月17日	向山区	向山集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	16 名	川上
6月18日	東原下区	東原下集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	7 名	川上
6月18日	岩白区	岩白老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	4 名	墨田高
6月20日	外表区	外表文化芸能伝承館	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	16 名	森下
6月22日	片浜区	片浜老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	14 名	墨田高
6月22日	鮴崎区	鮴崎老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	15 名	森下
6月23日	垂水区	垂水老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	20 名	森下
6月24日	郷区	木江会館	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	19 名	墨田高
6月25日	大西区	大西集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100 歳体操	15 名	川上

6月25日	三里浜区	農業開発センター	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	21名	墨田高
6月27日	上組・下組区	上組老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	13名	森下
6月29日	小原区	小原老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	21名	森下
6月30日	本郷区	本郷老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	15名	川上
6月30日	古江区	古江老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	13名	森下
7月2日	天満区	天満会館	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	12名	墨田高
7月2日	盛谷区	盛谷老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	25名	森下
7月4日	矢弓区	矢弓老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	9名	森下
7月21日	原下区	原下集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	21名	川上
8月18日	白水区	白水老人集会所	体力測定・コロナ対策についての説明・100歳体操	7名	森下
9月28日	脇之浦区	脇之浦老人集会所	体力測定・100歳体操 ６か月支援	7名	森下
10月8日	木越区	木越会館	立ち上げ支援・体操の説明	13名	墨田高
10月17日	明石区	明石会館	体力測定・100歳体操 6か月支援	25名	墨田高
10月24日	外表区	外表文化芸能伝承館	体力測定・100歳体操 24か月支援	12名	森下
3月24日	岩白区	岩白老人集会所	体力測定・・100歳体操 糖尿病と運動の話	9名	墨田高

６．町が取り組む事業との連携

（１）在宅医療・介護連携の推進

・在宅医療・地域保健活動研修会　令和2年6月29日（東野保健福祉センター）

（２）認知症施策の推進

①認知症初期集中支援チーム員会議

認知症が疑われる方や、認知症の方及びそのご家族で、介護サービスや医療サービスを受けてない方に対し、本人または家族の同意を得て、専門チームが訪問し、初期段階の対応を話し合い、包括的・集中的（最長6か月）な支援についての方向性を話し合う会議。

会議参加者

チーム医：釋舎龍三医師。事務局：福祉課１名。チーム員：保健衛生課４名。包括１名。

月　日	曜	内　　容	場　　所	参加者数
4月14日	火	相談対応ケースについて	ときや内科	7名
6月23日	火	相談対応ケースについて	ときや内科	7名
12月 8日	火	相談対応ケースについて 認知症地域支援推進員からの報告	ときや内科	8名
1月	－	相談対応ケースについて書面による会議		7名

（３）生活支援サービスの体制整備の推進

①支え合う地域づくり協議体委員会

支え合う地域づくり協議体へ出席し、地域包括ケアシステムの構築を目指し、共に考え、共に支え合う地域づくりを推進した。（３回出席）

参画メンバー

支え合う地域づくり協議体：住民代表、保健・医療関係者、福祉関係者、サービス事業関係、地域関係者、高齢者を支援している関係者

（４）障害者支援の推進

大崎上島町自立支援協議会定例会へ出席し、障害者の地域生活を支えるため、相談支援事業の適切な運営及び障害福祉に関するシステムづくりに関して、中核的な役割を果たす協議の場へ参加した。（10 回出席）

参画メンバー

自立支援協議会：住民代表、保健・医療関係者、福祉関係者、サービス事業関係、地域関係者、高齢者を支援している関係者

（５）自殺対策事業の推進

町（保健衛生課）が主催する、生きる支援がつながる地域づくり会議に参加した。

・生きる支援がつながる地域づくり会議　６回出席

７．その他の業務及び研修への参加

（１）出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月　　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
６月５日	退院前カンファレンス	三原市　小泉病院	墨田高
６月８日	退院前カンファレンス	竹原市　安田病院	川上
８月３日	令和２年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ １日目	広島市　ＪＭＳｱｽﾃｰﾙﾌﾟﾗｻﾞ	墨田高
８月 24 日	令和２年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ ２日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高

9 月 4 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 3 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
9 月 9 日	令和 2 年度市町等苦情処理ブロック別（西部東ブロック）連絡会議	東広島市　広島県東広島庁舎	墨田高
9 月 11 日	退院前カンファレンス	東広島市　安芸津病院	川上
9 月 15 日	退院前カンファレンス	呉市　横山病院	墨田順
9 月 23 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 4 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
9 月 29 日	令和 2 年度市町等介護サービス苦情処理担当者研修会	広島市　国保会館	川上
10 月 7 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 5 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
10 月 8 日	退院前カンファレンス	呉市　中国労災病院	墨田高
10 月 21 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 6 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
11 月 10 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 7 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
11 月 17 日	令和 2 年度広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ 8 日目	広島市　広島県健康福祉ｾﾝﾀｰ	墨田高
11 月 19、20 日	2020 年度広島県高齢者虐待対応研修	広島市　東区総合福祉ｾﾝﾀｰ	川上
12 月 19、20 日	令和 2 年度　第 4 回認知症初期集中チーム員研修会	福岡市　福岡ﾌｧｯｼｮﾝビル	墨田高
1 月 8 日	退院前カンファレンス	呉市　横山病院	墨田順
1 月 19 日	受診介助	竹原市　安田病院	墨田順
3 月 12 日	令和 2 年度地域包括ケアに関する管内情報交換会	オンライン	川上
3 月 18 日	県立広島大学重点研究地域課題解決研究 インタビュー調査結果報告会	オンライン	川上
3 月 22 日	令和 2 年度地域包括ケア市町支援セミナー	オンライン	川上
3 月 24 日	退院前カンファレンス	東広島市　安芸津病院	墨田順

（２）認知症の人と家族の会の開催

認知症の人を介護する家族等を対象に、日頃の悩みの相談や仲間づくり等、精神的負担軽減につながるよう役場福祉課が行っている「カフェ・オレンジ（認知症カフェ）」のスタッフと合同で座談会を中心に開催した。

月　日	内　容	場　　所	参加者数
6月26日	座談会	オレンジハウス	24名
7月24日	座談会	オレンジハウス	14名
8月28日	座談会	オレンジハウス	25名
9月25日	座談会	オレンジハウス	16名
10月23日	座談会	オレンジハウス	19名
11月27日	座談会	オレンジハウス	17名
12月18日	座談会	オレンジハウス	15名
2月26日	座談会	オレンジハウス	14名
3月26日	座談会	オレンジハウス	9名

※コロナウイルス感染拡大防止のため４月、５月、１月は中止した。

（３）地域密着型サービス運営推進会議の参加

月　日	会　　場　／　内　　容	担当者	参加人数
９月	大崎荘デイサービス運営推進会議（書面のみ）	墨田高	７名

（４）町福祉課との打合せ会議の実施

定期的（月１回）に町福祉課・保健衛生課の保健師の連絡会議へ出席し、情報共有を図り、連携の体制作りに努めた。